

最優秀賞

神奈川新聞社長賞

ろうじんホームでえがおがいっぱい

小田原市立新玉小学校

一年 岩田 知優

なつやすみに、おかあさんといもうととおばあちゃんと、ろうじんホームのなつまつりに
いきました。

あかやあおやきいろなどの、いろいろないろのちようちんがかざってあったり、しゃてき
ゲームやかきごおりのおみせがあったりして、うれしくてわたしのころのはあとがとびだ
しそうになりました。

ろうじんホームには、くるまいますのっているおじいちゃんやおばあちゃんがいました。
わたしが、「こんにちは。おげんきですか。」というと、みんなえがおになってくれました。「き
てくれてありがとう。」といって、わたしを、ぎゆうしてくれたおばあちゃんもいました。い

もうとのとてをみて、「おいしそう。」といいながら、かぷつとゆびをくちにくわえちゃったおばあちゃんもいました。

わたしが、おかあさんといっしょにくるまいすをおしてあげると、「ありがとう。」といつてよろこんでくれました。ありがとうのこえは、いつものときよりげんきそうで、わたしもうれしくなりました。またくるまいすをおして、おじいちゃんやおばあちゃんのえがおがみたいなおもいました。

さいごには、みんなでわになってほんおどりをおどりました。たつておどれるひとも、くるまいすのひともみんないっしょになっていっしょうけんめいおどっていたので、わたしもわのなかにはいっておどりました。

おじいちゃんやおばあちゃんのえがおがたくさんみられてうれしかつたです。

わたしにもおばあちゃんがいます。おばあちゃんは、かぞくのためにごはんをつくつたり、こうつうボランテアさんのしごとをしたりしてがんばってくれています。ひとつおしごとがおわると、「よし、もうひとつがんばろう。」と、うれしそうにおしごとをしています。そんなおばあちゃんは、わたしのじまんです。みんなのためにはたらくおばあちゃんのように、やさしいひとになりたいです。こまっているひとがいたら、わたしのころのはあとをわたしであげて、なかよしになりたいです。

ろうじんホームのみなさんにまたあいにいききたいな。